

# 運命的な出会い

藤田 久美さん

会社名：ことゆめ心理カウンセリング

役職：代表

資格等：産業カウンセラー



ひよんるん

Twitter @hyonrun1



## 【受講のきっかけ】

その当時、私の病状はひどいものでした。重度のアトピー性皮膚炎の治療中だったのです。全身の皮膚が大変恐ろしい状態になり、外に出ることが困難でした。皮膚だけではなく体全体が衰弱しほぼ寝たきりで、とても働ける状態ではありませんでした。

それでも、家賃や生活費が必要です。なんとかしてこの場を乗り切らなければなりません。そこでつかんだのが、電話占い師という仕事だったのです。

病気が悪化する前にはテレフォンオペレーターの仕事をしていましたし、人とお話しをするのは好きで得意でした。

その前は印刷会社で画像処理や自分で絵を描いたりする仕事をさせて頂いていたのですが、思うところがあり辞め、その後、司会やアナウンスなど、喋りを中心とする仕事をしていました。その中の電話対応の仕事からヒントを得ました。実技テストを受けて合格を頂き、働き始めました。外に勤めに出ることが出来なかった私には、まさに命を救ってくれた仕事でした。

その仕事内容は「占い」なのですが、運を言い当てるというより、心に寄り添う事が多く、「私のやっている事は、カウンセリングなのではないだろうか?」と思うようになりました。

更に何年か続けるうちに「カウンセリングの資格を取りたい」という想いが強まりました。

産業カウンセラー養成講座を受講するきっかけはこういう経緯でした。元は病気が、途中からは自分の特性が、産業カウンセラー協会に引き合わせてくれました。「これぞ運命」と言っているのではないのでしょうか。

## 【資格取得後の活動状況】

元の占いの会社では占いという情報提供サービスの他にカウンセリングというメニューもあり、産業カウンセラーの資格を得たことで、晴れてその項目をお受けできる事として加えることが出来るようになりました。念願が叶い、嬉しく思いました。そして、暫くそのままやっていたのですが子供を授かりました。そこで仕事を休むことにしました。

子供が幼稚園に通うようになり、ようやく余裕が生まれ、カウンセリングの仕事再開しようと思ったのですが、前の会社に戻るより「自分で個人事業を起こしてみたい」という気持ちが高まり挑戦してみました。

現在は、カウンセリング業務以外でもセミナーを行っていきたいと思い、準備中です。

この新しい活動の中で、この産業カウンセラーの資格の認知度や社会的地位を上げていく事のお役に立ちたいと思っています。

最近こちらに居ります。

ひよんるん Twitter ID @hyonrun1